

『屋内外の 位置情報×●●』で 新たな価値の創出

3つの特徴

Wi-Fi測位のみで
3m-5mの
測位精度

3次元で
データ化可能

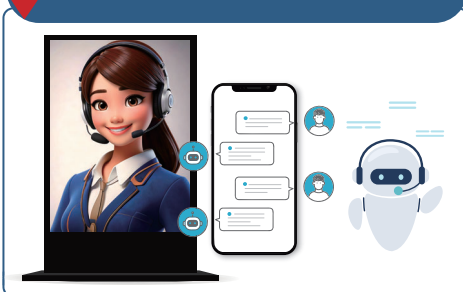
SDK/API連携

ソリューション例

バリアフリー/多言語対応



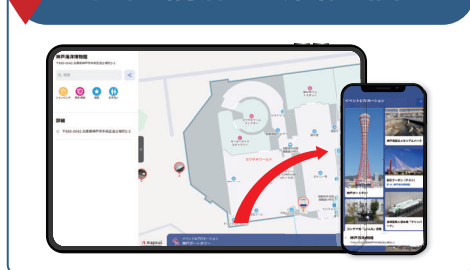
生成AI連携



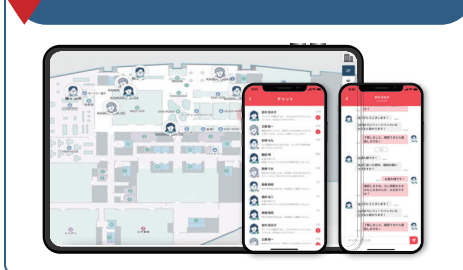
ロボット連携



位置情報/広告配信



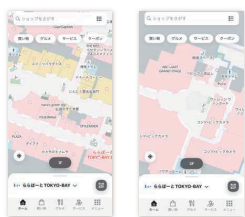
相互位置可視化/チャット



人流分析/ヒートマップ



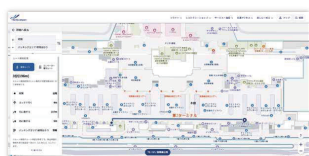
ショッピングモールの事例



三井ショッピングパークアプリ

「三井ショッピングパークアプリ」にmapxus Driven by Kawasakiを提供。
 当社サービスはビーコンなど高額な測位インフラ整備が不要で、身近にあるWi-FiやBluetoothの電波を利用することで安価かつ容易に導入できる点や、導入施設や施設利用者にとってインタラクティブで直感的に操作できるデジタルマップである点が評価され、今回の大型商業施設での導入に至りました。
 mapxus Driven by Kawasakiはより良いアプリケーションの開発を進めています。

空港の事例



成田国際空港

mapxus Driven by Kawasakiを成田国際空港の公式WEBサイトに提供。
 空港内でのスムーズな移動をサポートしています。このデジタルマップでは、ウェブサイトの一部として直感的かつ、自然に操作することができ、利用者は自分の位置情報や、空港内のルート案内機能を使って迷うことなく広い施設内を移動することができます。空港運営サイドでは利用客の混雑を把握できます。もちろんセキュリティエリアやプライバシーエリアの公開不可も可能です。

病院の事例



藤田医科大学病院

藤田医科大学にて医療従事者の負担軽減及び業務効率化による質の高い医療の持続提供のために、川崎重工業のサービスロボット《FORRO》を活用し、mapxus Driven by Kawasakiによる看護師の検体搬送や薬剤配送業務の見える化と分析を行いました。今後は本格導入を目指すと共に社会課題に対する迅速かつ効果的なDXソリューションを進めていきます。

工場の事例



川崎重工業 自社工場

当社工場の製造部門／設備点検部門にmapxus Driven by Kawasaki を提供。
 リアルタイムで作業者の位置情報を可視化し作業者同士、作業者-管理者間で共有することで、業務指示やコミュニケーションのプロセス改善によって効率化を実現すると共に、行動履歴分析によって業務のムダ・ムリ・ムラを可視化することができました。mapxus Driven by Kawasaki は広大なエリアや屋内外シームレスな位置情報の可視化に強みがある為、今後工場においての更なるユースケースを探索を進めていきます。

ゲームの事例



桃太郎電鉄

2024年7月12日～9月1日の期間限定で実施されたイオンモール茨木のリニューアルイベント向けに配信された「桃鉄ウォーキング@イオンモール茨木」(株式会社コナミデジタルエンタテインメントによって企画・開発されたゲームアプリ)に、当社の屋内測位の技術を導入頂きました。
 屋内空間を含むゲームステージ内での現在地の表示や、施設情報と連携した商品/ゲーム情報表示により、プレイヤーおよび利用者の体験をサポートすることでリアルワールドとリンクした新しい体験を実現しました。

